

えん



通信 No.89

高齢になっても、障がいをもって、この街で暮らし続けるために



救命救急研修

「もしも」の時に…

六月十二日、新座消防署片山分署のご協力のもと、救命救急研修を実施しました。

心肺蘇生法やAEDの使い方、けがをした方への応急手当、熱中症への対応など、いざという時に役立つ知識と技術を学びました。訪問介護では、利用者さんのお宅で急な体調変化に対応する場面も少なくありません。今回の研修を通して、改めて「もしも」の時に落ちついて行動できるよう学びを深めました。また、今年はずでに熱中症になった職員もあり、暑さの厳しさを実感しています。

これからが夏本番です。皆さんもこまめな水分補給や適度な休息をこころがけ、元気に夏をお過ごしください。

ケアサポートえん



暮らしネット・えんでは通信を年4回発行しています